社会資本総合整備計画（第６回変更）

中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり

平成２９年９月５日

鹿児島県鹿児島市

社会資本総合整備計画（住環境整備、都市再生整備）

平成29年9月5日

計画の名称	中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成26年度　～　平成29年度　（4年間）	交付対象	鹿児島市		

計画の目標

○　九州新幹線の全線開業効果を持続・拡大し、本市がさらに発展していくためには、陸の玄関口である鹿児島中央駅周辺や、北の玄関口である鹿児島駅周辺等において、中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくりを推進し、駅周辺等の活性化を図るとともに、本市のイメージアップを図り、中心市街地の更なる活性化につなげる必要がある。
○　そこで、中央町１９・２０番街区では、本市の陸の玄関の顔づくりを進める上で大変重要な位置にあるとともに、鹿児島中央駅周辺の代表的な商業集積地の入口でもあることから、良好な都市景観の創出、魅力ある商業施設、快適な回遊拠点又は良好な交通環境などを一体的に整備する組合施行による市街地再開発事業を推進する。
○　また、中心市街地の北に位置する鹿児島駅周辺地区では、交通のふくそうした状況の解消や大規模な低未利用地の土地利用の転換が進んでいないことから、地区の魅力を総合的に高めるために、特色を活かした新たな都市拠点の形成や鹿児島の北の玄関口として交通結節機能の強化を推進する。
○　さらに、中心市街地の中心に位置する千日町１・４番街区では、南九州随一の繁華街である天文館にふさわしい観光と商業の新たな拠点を整備する組合施行による市街地再開発事業を推進し、駅周辺との回遊性を高め、中心市街地全体の活性化を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- 中心市街地（30地点）の土日の歩行者通行量を 165,664人／日から　171,000人／日に増加
- いづろ・天文館地区の空き店舗率を平成26年度の7.3%を維持
- 鹿児島駅周辺地区で整備するイベント広場でのイベント開催数を3件から39件に増加
- ＪＲ鹿児島駅の乗降客数を平成20年度の1,225千人の維持

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H26当初）	中間目標値（H28末）	最終目標値（H29末）	備考
中心市街地（30地点※）の土日の歩行者通行量 ※30地点は、鹿児島中央駅地区10地点、いづろ・天文館地区20地点	165,664人	－	171,000人	
いづろ・天文館地区の空き店舗率	7.3%	－	7.3%	
鹿児島駅周辺地区で整備したイベント広場でのイベント開催数	3件	－	39件	
ＪＲ鹿児島駅の乗降客数	1,227千人	－	1,225千人	

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	4,836百万円	A	4,629百万円	B	0百万円	C	207百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	4.3%

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-A-1	住宅	一般	鹿児島市	間接	組合	中央町19・20番街区市街地再開発事業	約0.7ha	鹿児島市	■	■	■	■		692			
1-A-2	都市再生	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	鹿児島駅周辺地区都市再生整備計画事業	約22ha	鹿児島市	■	■	■	■		3,501			
1-A-3	住宅	一般	鹿児島市	間接	組合	千日町1・4番街区市街地再開発事業	約1.0ha	鹿児島市			■	■		436			
											合計			4,629			

B　関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											合計			0			

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費（百万円）	備考
1-C-1	住宅	一般	鹿児島市	間接	組合	ペデストリアンデッキ整備	ペデストリアンデッキの整備	鹿児島市						0	
1-C-2	都市再生	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	鹿駅裏水路移設	鹿駅裏水路の移設	鹿児島市						0	
1-C-3	都市再生	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	道路築造（接続道路）	接続道路の築造	鹿児島市						0	
1-C-4	都市再生	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	イベント広場活用検討	ワークショップの開催等	鹿児島市	■	■				13	
1-C-5	都市再生	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	流末整備	排水渠の築造	鹿児島市		■				172	
1-C-6	都市再生	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	案内標識整備	施設の案内標識設置	鹿児島市			■			12	
1-C-7	都市再生	一般	鹿児島市	間接	鹿児島県バス協会	都市交通システム整備事業	主要な停留所の上屋等整備	鹿児島市			■	■		10	
											合計			207	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	中央町19・20番街区市街地再開発整備事業で整備する施設と鹿児島中央駅とを結ぶペデストリアンデッキを整備し、交通環境の改善、安全・快適な歩行空間の確保を図り、回遊性の向上を図る。	
C-2	鹿児島駅周辺地区都市再生整備計画事業で整備する上本町磯線道路改良と一体的に実施することで、基幹事業の事業推進を図り、交通結節機能の強化に繋げる。	
C-3	鹿児島駅周辺地区都市再生整備計画事業で整備するイベント広場等と東側駅前広場とをつなぐ接続道路を整備し、利用者のアクセス性の向上を図る。	
C-4	鹿児島駅周辺地区都市再生整備計画事業で整備するイベント広場の活用策について住民参加のもと検討を実施し、施設の効果的な活用と住民によるまちづくりの機運醸成を図る。	
C-5	地域生活基盤施設（広場等）の整備に伴い施設専用の排水渠を新設し、地域生活基盤施設（広場等）の整備を推進する。	
C-6	地域生活基盤施設（広場等）の整備に伴い、周辺道路等に施設案内標識を設置し、利用者のアクセスを向上を図り、施設の活用推進につなげる。	
C-7	鹿児島駅周辺地区都市再生整備計画事業で整備するイベント広場等へアクセスする公共交通の乗継環境の改善により、中心市街地の回遊性の向上を図り、施設の効果的な活用につなげる。	

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
D-1															
								合計							

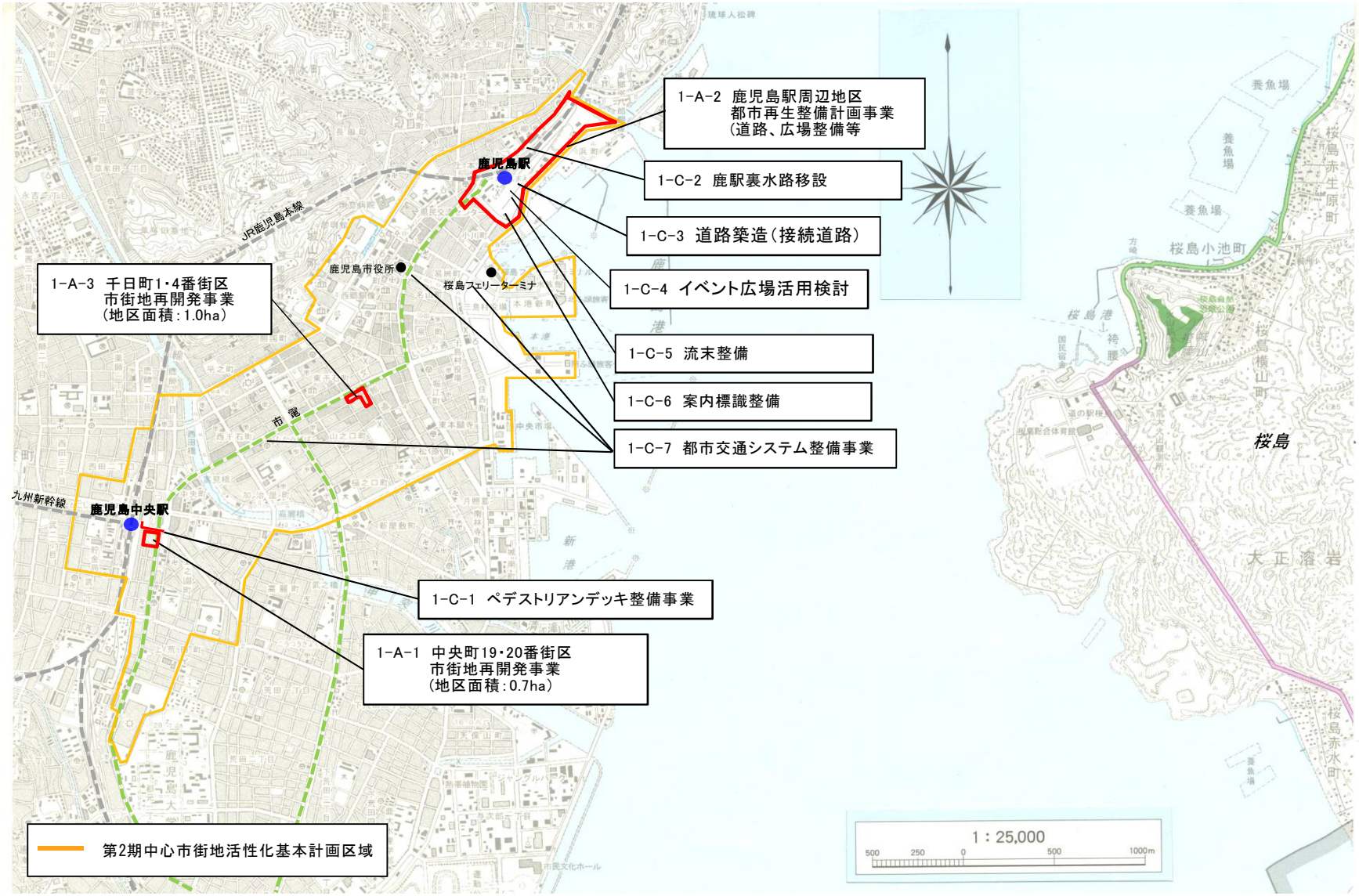
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-D1		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	322.47	727.35	603.69		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	14		
交付額 (c=a+b)	322.47	727.35	617.69		
前年度からの繰越額 (d)	0.00	2.69	165.12		
支払済額 (e)	319.78	564.92	604.29		
翌年度繰越額 (f)	2.69	165.12	178.52		
うち未契約繰越額 (g)	0	57.27	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	7.8%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-		

※　平成２６年度以降の各年度の決算額を記載。

住環境整備・都市再生整備

計画の名称	中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり		
計画の期間	平成26年度　～　平成29年度　（4年間）	交付対象	鹿児島市